

本年度の講座実施計画及び目標(講義内容、日程、担当者):シラバスを別紙添付

概要・目的:アジアは多様である。民族、宗教、伝統、文化、地理、歴史、生態など多様な環境世界でヒト、モノ、カネ、情報が行き交っている。アジアのなかで生きるわれわれが、どのように他者と異なり、いかにして相互に繋がりを、なにを資源として交流しているのかを考えていかなければ、実は日本や中国や韓国などアジアを構成する国や地域を正確に理解していくことにはならない。本講義ではそのような問題意識の下に、アジア文化共同体論という視座から、日本の言語と文化をより正しく認識しているための知識を、アジアと緊密に結び付けて議論していく。本講義を通して、日本語学科生は、日本語文化に関する主要な問題を、より深く理解することができるようになるばかりでなく、アジア文化の共同性の文脈をよく認識できるようになるはずである。

講義内容、日程、担当者:

0. 2017年2月24日(金)―27日(月)国際ワークショップ「2017 平和構築という視野におけるアジア文化生態再認識」参加者:徐青(浙江理工大学)、張麗山(浙江理工大学)、李亜(浙江理工大学)、王勇(浙江工商大学)、金俊(浙江工商大学)、郭連友(北京日本文化センター)、馮璋(復旦大学)、徐静波(復旦大学)、蔵志軍(復旦大学)、徐顕芬(華東師範大学)、周星(愛知大学)、鈴木規夫(愛知大学)、緒形康(神戸大学)、森川裕二(長崎大学)、坪井秀人(国際日本文化研究センター)、Glen Hook(The University of Sheffield)、星野幸代(名古屋大学)、櫻井龍彦(名古屋大学)、石川照子(大妻女子大学)、竹松良明(大阪学院大学)、馬場公彦(岩波書店)、岩間一弘(慶応大学)、高綱博文(日本大学)、孫安石(神奈川大学)、Christian Henriot(パリリヨン第二大学)など。

1. 2017年3月1日(水) 担当者:徐青、張麗山、李亜(浙江理工大学) オリエンテーション
2. 2017年3月8日(水) 担当者:王勇(浙江工商大学) 「日本の中のアジアⅠ:古典期に探る1」
3. 2017年3月15日(水) 担当者:張麗山(浙江理工大学) 「日本の中のアジアⅠ:古典期に探る2」
4. 2017年3月22日(水) 担当者:李亜(浙江理工大学) 「日本の中のアジアⅠ:古典期に探る3」
5. 2017年3月29日(水) 担当者:蔵志軍(復旦大学) 「アジアにおける文化の混淆Ⅰ:都市設計と文化1」
6. 2017年4月5日(水) 担当者:徐静波(復旦大学) 「アジアにおける文化の混淆Ⅰ:都市設計と文化2」
7. 2017年4月5日(水) 担当者:徐青(浙江理工大学) 「アジアにおける文化の混淆Ⅰ:都市設計と文化3」
8. 2017年4月12日(水) 担当者:徐顕芬(華東師範大学) 「日本外交言説におけるアジア1」
9. 2017年4月19日(水) 担当者:郭連友(北京日本文化センター) 「日本外交言説におけるアジア2」
10. 2017年4月26日(水) 担当者:徐静波(復旦大学) 「日本外交言説におけるアジア3」
11. 2017年5月3日(水) 担当者:櫻井龍彦(名古屋大学) 「アジアにおける慣習と祭祀、年中行事2」
12. 2017年5月10日(水) 担当者:周星(愛知大学) 「アジアにおける慣習と祭祀、年中行事3」
13. 2017年5月17日(水) 担当者:王健新(蘭州大学) 「アジアにおける慣習と祭祀、年中行事3」
14. 2017年5月24日(水) 担当者:星野幸代(名古屋大学) 「日本の中のアジアⅡ:近代期に探る1」
15. 2017年5月31日(水) 担当者:岩間一弘(慶応大学) 「日本の中のアジアⅡ:近代期に探る2」
16. 2017年6月7日(水) 担当者:孫安石(神奈川大学) 「日本の中のアジアⅡ:近代期に探る3」
17. 2017年6月14日(水) 担当者:佐藤洋治「ワンアジアの未来」

*この日程等はあくまで計画段階のものであり、ゲスト講師との調整などにより若干変更の可能性あります。